

岩手県アルコール健康障害対策推進計画（仮称）の策定について

1 計画の概要・構成等

アルコール健康障害対策基本法に基づく「都道府県アルコール健康障害対策推進計画」として、国の基本計画を踏まえて策定する。

(1) 計画の期間

平成 30 年度から平成 34 年度までの 5 か年とする。

ア アルコール健康障害対策基本法（平成 26 年 6 月施行）において、「少なくとも 5 年ごとに計画に検討を加え、必要があると認めるときは変更するよう努めなければならない。」とされていること（国の基本計画も平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 年間）。

イ 平成 29 年度中に見直しを行う岩手県保健医療計画及び健康いわて 21 プランと併行して策定し、これらの計画と調和のとれたものとする。

(2) 基本理念、基本的な方向

基本法及び基本計画に基づき、「基本理念」及び「基本的な方向」を定める。

(3) 基本的施策等

ア 国の基本計画における基本的施策を踏まえ、「基本的な方向」の下に「基本的施策」として、「目標」と「具体的な取組」等を整理する。

イ 計画の策定及び推進のため設置した岩手県アルコール健康障害対策推進協議会等の議論を踏まえ、計画全体を通じて取り組むべき、①東日本大震災津波被災者等への配慮、②家族への支援、③人材の確保等を「取組の視点」として整理する。

ウ これまでも実施されてきた取組の一層の推進を図るとともに、新たに、①相談拠点の明確化、②専門医療機関の選定、③自助グループの活動の活性化に取り組むものとする。

2 計画策定の取組・スケジュール

(1) これまでの取組

- ・ 岩手県アルコール健康障害対策推進協議会を設置し、計画の方向性について議論（平成 29 年 6 月 19 日）
- ・ 岩手県アルコール健康障害対策連絡会議（庁内連絡会議）において、取組等の情報を収集するとともに今後の取組を検討
- ・ 保健所、市町村、精神科病院及び協議会委員推薦団体から、関係機関・団体等による取組状況等を情報収集

(2) 今後の策定手順

- ・ 第 2 回協議会（平成 29 年 9 月 25 日）において計画素案について審議し、庁内及び関係機関・団体等へ意見照会
- ・ 岩手県精神保健福祉審議会（平成 29 年 11 月予定）において計画案を審議し、パブリックコメントを実施（平成 29 年 12 月予定）
- ・ 当課で最終案を調製し、第 3 回協議会（平成 30 年 1 月予定）において最終案について協議のうえ、取りまとめ（～3 月）